

頚椎手術を受けられる方へ

手術日 月 日 ( 様)

頚椎の手術は、これまでの生活過程で、脊髄が狭くなり神経が圧迫される事で日常生活で支障を来している症状を軽減、改善することです。狭窄部位の数や場所により術式は異なり、手術時間も違いますが、おおよそ2～4時間くらいです。詳細は医師の説明の通りです。手術後はICU(集中治療室)で状態の観察をさせていただきます。安心して手術が受けられるように術前のオリエンテーション、術後の観察や日常生活へのお世話をさせていただきます。

	入院日(手術の前日)	手術の当日(手術前)
目標	治療内容や手術までの流れがわかる	
内服・注射	日頃、内服している薬を看護師に見せて下さい。 血液を固まりにくくする薬は、手術に影響があるので、医師の指示に従って下さい。	
検査		輸血の予定のある人は採血があります
処置	医師の指示で、術前より作成されたネックカラーを着けて眠る練習をします。	
食事	糖尿病や高血圧症がある場合は治療食となります。 手術のための絶食時間を説明します。	絶飲絶食
安静	特に制限はありません。	手術時間に間に合うように弾性ストッキングを履いて、お部屋でお待ち下さい。
排泄	特に制限はありません。	
医師・看護師からの説明・指導	医師より、手術についての説明があります。同意されれば手術承諾書、抑制同意書サインをして、看護師に提出して下さい。手術時間をお知らせします。御家族に連絡して下さい。術後は、(集中治療室)にて観察します。創部の安静や麻酔覚醒後の意識レベルの低下から体動が活発になり危険な事がある為、抑制同意書に同意をお願いします。	右手に「ネームバンド」を看護師が確認します。
手術に必要な物品	平オムツ(売店にあります)2枚、バスタオル2枚 前開きのシャツ2枚(必要な人) ティッシュペーパー 洗面道具 内服(ある人)を袋に入れておいて下さい。 術衣・弾性ストッキング(病棟で準備します)	
その他	高額医療の補助を受けることができます。市役所に御相談ください。	

## 頌椎手術を受けられる方へ

	手術の当日(手術後)	手術後1日目	2日目	3~4日目	5~6日目	7~14日目
目標	説明された安静が守れる。 痛みや感覚障害、麻痺の程度を伝えられる。					退院後の注意事項がわかる。
内服		指示により内服します。	内服します	内服します	内服します	内服します
注射	点滴があります	点滴があります	点滴があります	点滴があります		
検査		血液検査があります				MRI検査
処置	酸素吸入、モニターが着けられ時間毎に血圧を測定します。	創部のガーゼ交換があります。				創部の抜鉤をします
食事		昼より食事が開始されます				
安静		医師の指示によりネックカラーを着けてギヤッチを上げていきます。 ギヤッチ30度	医師の指示でリハビリが開始されることがあります。 ギヤッチ60度			
排泄	尿の管が入ります 排尿の心配はいりません。 オムツを着けています。便意があればお知らせ下さい。			医師の指示で尿の管を抜きます。		
清潔		看護師が、清拭や洗面の介助をします。	看護師が清拭や洗面の介助をします。			シャワーができます。 
説明 説明・指導	手術終了後、医師より家族に説明が 					退院に向けての説明があります。
退院後の生活	手術後の経過を知るために定期的に脳外科に受診するようにしましょう。 心配なことがありましたら脳外科外来に御相談下さい。 夜間や土・日・祝日の場合は、救急外来へ御相談ください。			福井県立病院 福井市四ツ井2丁目8番1号 TEL0776-54-5151		

\* 病状の回復には個人差があり予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。 福井県立病院 脳神経外科 2014年9月改訂